

# 【社会福祉学習支援事業のご案内】

「**ふ**だんの **く**らしの **し**あわせを実現する活動」  
～ふくしのまちづくりに向けた福祉学習～

## 対象者

市内**学校及び企業、市民等**  
で福祉に関心のある方

## 実施可能日時

平日**8時30分**  
～**17時15分**まで

## 申請



実施**3週間前までに**申請書の  
提出が必要となります。  
※申請書については、社会福祉協議  
会へお問い合わせください。

## 費用



費用は**無料**です。  
※講座によって講師の交通費などを  
ご準備いただく場合があります。

福祉学習を通じて育まれる “ちから”

ともに生きる “ちから”



きもちに  
共感できる  
“ちから”

自分の考え  
を表現する  
“ちから”

考えを共有  
し実行する  
“ちから”

＜お問い合わせ先＞

社会福祉法人 **総社市社会福祉協議会**  
総社市中央一丁目1番3号 総合福祉センター内  
TEL：0866-92-8552  
FAX：0866-94-0089  
メール：chiiki@sojasyakyo.or.jp



# 福祉学習の進め方

## 福祉学習実施の相談

- ・学校、地域、企業等からの問い合わせ



## 実施内容の検討

- ・日程調整
- ・実施内容の調整



具体的なプランがなくても、計画段階から職員が相談に応じます。

社協へ申請書をご提出ください。

## 講師及び使用備品の調整

- ・講師への連絡調整（社協）
- ・車いす、白杖等の申請準備

プログラムに応じた講師や備品の調整を行います。

当日



会場なども一緒に準備します。

# 福祉学習のプログラム例

## ①申込み

- ・内容や日程の調整
- ・申込みの受付

## ②知る

- ・福祉ってなに？  
（必須講義）

## ③学び

- ・障がいって何だろう？
- ・障がい者の就労について



## ⑥動く

- ・施設を訪問しよう
- ・ユニバーサルデザインマップを作成しよう

## ⑤考える

- ・ふりかえり
- ・地域を見てみよう！

## ④気づき

- ・車いす体験
- ・白杖、点字体験
- ・当事者の講話

# 福祉学習のメニュー例

## 福祉ってなに？



## 車いす・白杖体験



## 当事者の講話



## 高齢者疑似体験



(盲導犬ユーザーについて) (障がい者の生活について)

## 福祉学習実施 (企業編)

福祉ってなに？



白杖体験



車いす体験



妊婦体験



ふりかえり

従業員には妊婦や障がいのある方がおられるので、従業員同士の理解を深めるために福祉学習を実施。



人権研修の一環として実施！

## 貸出備品のご紹介！

車いす	13台	
白杖	19本	
高齢者疑似体験セット	14個	
簡易点字盤	2箱 (40枚)	
点字ブロック	3セット (60枚)	

## まずは、社会福祉協議会へご相談ください！

以下の点についてまとめていただき、ご相談ください。実施内容に悩んでいる場合でも、職員がプログラムと一緒に考えますので、お気軽にお問い合わせください。

所属	
担当者名	
連絡先	TEL : FAX :
目的・ねらい	
学習内容	例) 疑似体験、地域の方との交流、当事者の講話など
今まで受けた 学習・活動内容	
予定日数 (☑をしてください)	<input type="checkbox"/> 1回 ____年__月__日 (____) <input type="checkbox"/> 連続講座 (____回)
対象と人数 (☑をしてください)	<input type="checkbox"/> 学校 ____年生 約____人 <input type="checkbox"/> 地域 約____人 <input type="checkbox"/> 企業 約____人

福祉学習の実施を検討されている方は、このページをFAXで

**総社市社会福祉協議会 (0866-94-0089)** までお送りください。